

※一部非公開

令和四年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

人文社会学部 国際法政学科

注意事項

- 一、受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
- 二、解答は必ず解答用紙に記入すること。
- 三、設問は二問ある。それぞれ指定された面に解答すること。
- 四、解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
- 五、解答時間は、一二〇分である。
- 六、縦書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

近年、一八歳未満の子どもでもあるにもかかわらず、大人が担うような、家事や家族の世話、介護、感情面のサポートを行っている「ヤングケアラー」が社会問題となっている。次の文章は、「ヤングケアラー」の体験について書かれたものである。この文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

問一 この文章から、「ヤングケアラー」は成人のケアラーと比較してどのような問題を抱えていると考えられるか。四〇〇字以上六〇〇字以内で説明しなさい。

問二 社会問題の解決において行政は重要な役割を果たす。本文が描き出す「ヤングケアラー」が抱える問題に対して、行政はどのような支援を行うことが有効だと考えられるか。あなたが支援の責任者になったと仮定して、具体的な対策の内容や実施の方法などについて、あなた自身の考えを四〇〇字以上六〇〇字以内で論じなさい。

非公開

非公開

非公開

非公開

非公開

(澁谷智子、『ヤングケアラー——介護を担う子ども・若者の現実』、中央公論新社、二〇一八年、九三〜一〇二ページ、抜粋・一部改変)

令和四年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅱ）

小論文

人文社会学部 国際法政学科

出題の意図

この小論文の出題の意図は、受験生が社会科学系の学問を学ぶ上で必要となる、現代社会が抱える課題に対する関心・知識、理解力、分析力、他者への説明能力をどの程度持っているのかを見ることにある。

問一は、近年注目を集めている「ヤングケアラー」という社会問題に関する文章を読んだ上で、その内容を分析的に要約することを求めている。これは、本学科のアドミッション・ポリシーである、人間社会や社会科学への深い関心を持ち、大学における人文社会分野の学びの土台となる基礎的な力を持っているのかを問う出題である。

問二は、本文の内容を踏まえた上で、自分自身の考えを説得的に説明することを求めている。これは本学科のアドミッション・ポリシーである、柔軟かつ総合的な思考力を持ち、主体的に学ぶ意欲を有しているのかを問う出題となっている。